競技・審判上の注意

１　本大会は、令和３年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程により行います。

２　棄権をする場合、各都道府県代表者が試合開始までに、棄権届を大会本部へ提出してください。

試合開始以降は、各都道府県代表者（代理人可）もしくは当該プレーヤーがレフェリー（競技役員長）にその旨を申し出てください。（いずれの場合も、棄権届用紙に必要事項を記載し、提出してください。） また、他の都道府県と組んでいる場合、両方から提出してください。

３　大会運営規程第19条により棄権したプレーヤーは、それより後の同一種目及び今大会にエントリーしている他の種目全てにおいて出場できません。ただし、ダブルスの場合、棄権したプレーヤーのパートナーは除くものとします。

４　競技の品位を保つため、色付き着衣を使用する場合は （公財）日本バドミントン協会の審査合格品とします。着衣上の背面、広告、ロゴなどの表示については大会運営規程第２４条を遵守してください。

　　また、ゼッケンを使用する場合には、必ず四隅を固定すること。

５　試合の進行は、試合番号順に空いたコートから入れていきます。本部より試合のコール後、１０分経過しても当該プレーヤーがコートに入らない場合は、レフェリー（競技役員長）の判断により 「棄権」 とみなします。

　　また、タイムテーブルの試合開始予定時刻より早まる場合があります。

６　試合が連続することになった場合は、原則として試合終了後、１５分の間隔を置き、次の試合を始めます。

７　試合開始前に、２分間の練習を行います。各コートの主審による時間計測の指示に従ってください。

練習は、 ダブルスの場合は、パートナーと、シングルスの場合は対戦相手プレーヤーと行ってください。コーチ等のヒッティングパートナーとの練習は認めません。

８　トスはフィジカルディスタンス（２ｍ以上の距離）を確保して行います。選手同士や審判員との握手は、行いません。トスは、トスコインで行います。

９ 審判員（主審、サービスジャッジ、線審、得点係等）はマスクを着用して行います。主審のコールは必要最小限（「プレイ」「フォルト」「レット」「ゲーム」等のみ）とします。

10 サービスジャッジは違反の種類を示す指定の合図のみ、線審は、指定の合図のみを行いコールはしません。

11　審判構成は主審、線審２名、得点表示係１名でサービスジャッジは原則として配置しません。ただし、準々決勝は、主審、サービスジャッジ、線審２名、得点表示係１名、準決勝及び決勝は、主審、サービスジャッジ、線審４名、得点表示係１名で行います。

12　本大会は、敗者線審制とします。敗者となったプレーヤーは、当該コートで線審を担当してください。 敗者線審につく際はマスクを着用にご協力ください。主審、得点表示係とシングルスでの敗者の場合、不足する線審については主催者側で行います。なお、準決勝からの線審は、主催者側で行います。

13　シャトルの交換については、主審が必要かどうかを決定します。ファーストゲームのファーストサーバーがシャトルを取ってください。選手は交換するシャトルを回収ボックスに入れてください。また、使用シャトルのスピードについては、レフェリーが決定します。

14　給水やタオルの使用については、必ず主審の許可を得てください。

15　選手が使用するカゴやトレイは設置しませんので、選手は各自バッグを持参し、飲み物も各自バッグに収容してください。

16　クーラーボックスの持ち込み及びコーチ席への持ち込みは認めません。 なお、試合中の氷嚢の使用については、 インターバルのときのみとします。

17　汗を手で拭い、コート内外（競技区域）に投げ落とす行為については、不品行な振舞いに相当するものとみなします。

18　試合中のけがや病気については、主審の判断によりレフェリーが呼ばれ、レフェリーがその後の判断をします。なお、試合中のけがや病気の応急処置は主催者で行いますが、その後の処置は各自の責任とします。

19　各コートに、コーチ席を1席置きます。マッチ（試合）にふさわしい服装で臨んでください。

モバイル機器（タブレット・携帯電話等）を使用してのアドバイスやコーチングを禁止します。

20　競技規則で認められたインターバル時に、競技区域に入れるのは、１人までとします。

21　マッチ（試合）中のコート又はコート周辺でのプレーヤーの携帯電話が鳴った時は、競技規則第１６条第６項（４）の違反とみなされ、競技規則第16条第7項が適用されます。

22　レフェリーにより失格を宣告されたプレーヤーは、今大会でエントリーしているすべての種目において失格となります。

23　空気調節装置（エアーコンディショナー）の使用に関しては、大会運営規程第１６条によりレフェリーが判断します。